



本件の報道解禁につきましては、令和 7 年
10 月 18 日(土)15 時以降にお願いいたします

令和 7 年 10 月 7 日

“世界的知性”と称されるフランスの歴史人口学者 エマニュエル・トッド氏をお招きし、講演会を開催します

情報提供

このたび広島大学では、フランスの歴史人口学・家族人類学の第一人者、エマニュエル・トッド氏をお招きし、講演会を開催いたします。昨年、本学創立 75+75 周年記念事業において同氏による記念講演を予定しておりましたが、中止となっていたもので、この度、約 1 年を経て「必ず何う」とのご本人の言葉どおり、ようやく実現の運びとなりました。

トッド氏は、家族システムや人口動態の分析を通じ、歴史的転換点を先見してきた“世界的知性”です。『最後の転落』（1976 年）でのソ連崩壊の予見をはじめ、『帝国以後』（2002 年）では米国発の金融危機、『文明の接近』（2007 年）ではアラブの春を読み解き、さらにトランプ政権誕生や英国の EU 離脱も“予言”しました。

近年も『「ドイツ帝国」が世界を破滅させる』、『老人支配国家 日本の危機』、『第三次世界大戦はもう始まっている』など、精力的に著作を発表。特に『西洋の敗北』は 27 カ国語の翻訳が決定し、世界的ベストセラーとなっています。最新刊『西洋の敗北と日本の選択』（文春新書）は本年 9 月に刊行されたばかりです。

本講演会は、混迷を深める現代世界を読み解く手がかりとなるとともに、日本、そして広島が平和実現を目指すうえで大きな示唆をもたらすものと考えています。報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日 時：2025 年 10 月 18 日（土）
13:00～14:15 エマニュエル・トッド氏による講演
14:15～15:00 エマニュエル・トッド氏と越智光夫広島大学長の対談
- 場 所：広島大学霞キャンパス凌雲棟 5F R501
（広島市南区霞一丁目 2 番 3 号）
- 講 演：エマニュエル・トッド氏（歴史人口学者・家族人類学者）
- 演 題：西洋の道徳的危機に直面する今日の日本
- 使用言語：フランス語 逐次通訳あり／日本語

※1 今回の講演会は学内向けで一般向けではありません。

※2 講演終了後のぶら下がり取材は、時間の関係で設けておりません。

【お問い合わせ先】

財務・総務室総務・広報部広報グループ 西本
Tel : 082-424-3701 FAX : 082-424-6040
E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4 版 2 枚（本票含む）

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学 広報室 行

“世界的知性”と称されるフランスの歴史人口学者
エマニュエル・トッド氏をお招きし、講演会を開催します

日時：2025年10月18日(土) 13:00~15:00

※ 当日は12:30までに会場にお越しください。

場所：広島大学霞キャンパス凌雲棟 5F R501
(広島市南区霞一丁目2番3号)

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴社名：_____

部署名：_____

ご芳名：_____ (計 人)

電話番号：_____

メールアドレス：_____

会場案内図



※ 誠に恐れ入りますが、ご参加いただける場合は、

上記にご記入頂き、10月17日(金)10:00までにご連絡ください。